



田辺東部小学校

田辺東部小学校 学校だより
令和4年3月号

ご卒業おめでとうございます。

卒業生の皆さんが高学年となった2年間は、大変な期間でした。新型コロナウイルス感染症の流行が世界規模の問題となり、東京オリンピックも開催が1年見送られました。

学校でも数々の行事が延期や中止になりました。小学校生活では最大級の楽しみである修学旅行でさえ、行き先や日程の変更をしなければなりません。

しかし、最高学年となった皆さんは立派でした。この事態をしっかりと受け止め、不平不満を言うことなく前向きに学校生活を送りました。印象的だったのは、修学旅行です。時間や規律を守り、見事な集団行動でした。お世話になった方々に、しっかりと感謝の気持ちを表すこともできました。

普段の学校生活では低学年に大変優しく接している姿をよく見かけました。コロナ禍の中でも決して下を向かず明るく振る舞い、下級生のお手本として頑張ってくれた皆さんだからこそ、6年生を送る会で在校生から手作りのプレゼントと共にたくさんの「ありがとう」を送られたのでしょう。

これまで人類の長い歴史の中には、今のコロナ禍のような難局がいくつもありました。そんなとき、私たちの先輩はあきらめず前を向いて、全てを乗り越えてきました。このコロナ禍への対応も必ずそうなるでしょう。生活様式を見直したりワクチンを開発したり、私たちには危機に立ち向かっていく知恵と勇気があるのです。

自分の将来を切り開くのは自分自身です。それとともに、人類の未来はみなさんのような若い力に託されています。だからこそ、田辺東部小学校の校訓「創意」「誠意」「志意」を胸に抱き、将来と未来に展望を持った立派な中学生になってほしいと願っています。

(卒業式学校長式辞より抜粋)

1～5年生の皆さんへ

修了おめでとうございます。4月にはそれぞれ次の学年に進級します。ひとつ上のステージで活躍・成長してくれることを楽しみにしています。

迫力の演奏 津軽三味線「あべや」公演

3月10日(木)に文化庁の子供育成事業として、津軽三味線「あべや」の公演が体育館で行われました。当初は1月に行う予定でしたが、この日に延期されました。

三味線をはじめ和太鼓や笛・尺八などの演奏を生で聞き、その魅力を肌で感じる事ができたようです。

児童の感想(絵日記より)

- ・迫力があってかっこよかったです。息がぴったりで驚きました。
- ・太鼓の音がびっくりしたけど、楽しかったです。民謡の歌もうまかったです。



令和4年4月号(2022年)

公民館だより

ひがし公民館区 人口及び世帯数(2月末現在)

人口	5,797人	2,898世帯
(男性)	2,739人	
(女性)	3,058人	



編集・発行 田辺市南新万28番1号 田辺市ひがし公民館 館長：濱野 公二 主事：濱地 美帆

TEL：22-2088 FAX：81-3301 田辺市ホームページ <http://city.tanabe.lg.jp/>

館長より

「春が来た。」春分の日、本宮までドライブした時に、富田川沿いに木蓮数本、白い花がきれいに咲いていました。山側ではクマノザクラ一本、小さめの薄いピンクな花が満開でした。ひがしコミュニティセンターの入口の花壇では、黄色いパンジーの後を追って赤いチューリップが競演を始めました。まもなく新しい学年が始まり、ピカピカの一年生の登校姿を見るのが待ち遠しいです。

「戦争が来た。本来なら、春が来たというところがこのような言葉を言わなければなりません。」これは、ウクライナのゼレンスキー大統領がSNSを通して世界中の人々に平和を求めて投げ掛けた言葉です。毎日、テレビや新聞でウクライナの惨状の画像を見たり、記事を読んだりして、報道されている内容が事実であれば、心が痛み悲しくなります。ロシア軍の非人道的な行為に大きな怒りを感じます。プーチンは、一方的に仕掛けたとされている戦争が思い通りにいかず、ウクライナ住民、特に子供や女性、老人を無差別に、いや意図的に攻撃し、街を廃墟にしています。もはや人間のすることではありません。ウクライナ国民の300万以上の人々が国外に避難しています。小さい子供を抱えたお母さんが、「この子は、国旗にある故国の青い空と黄色い麦畑が、もう見られないのでしょうか。」と言った言葉が胸に刺さり、「ウクライナに平和を！」と叫ばずにはいられません。

さて、館報3月号に記載されていましたが、1月12日に実施された田辺市教育委員会主催「ひがし公民館地域シンポジウム」の続編を報告します。寒波と新型コロナのオミクロン株感染拡大の前ということで、参加者10人余りでしたが、約2時間の熱い討論をしました。3つのグループで、「地域の自慢と課題」、「知りたい・調べたい地域情報」そして「解決策」を話し合い、最後に模造紙を使ってグループ発表をして共有しました。

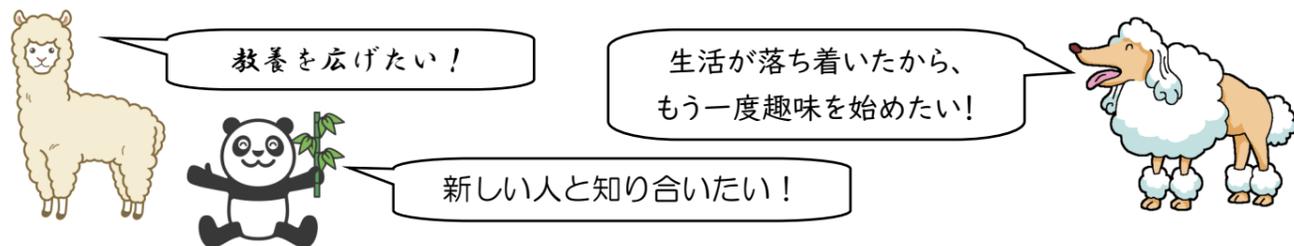
ここでは、出された「解決策」の意見をもとに考えたことを、提示します。

- ・比較的新しい地域であるため、地域としての繋がりが薄いので、町内会への加入を勧め、もっと積極的に公民館活動を企画して参加を促す。
- ・核家族化と高齢化が進んでいて、世代間交流が少ないので、世代を超えた活動を検討する。例えば、小学生と一緒にグラウンドゴルフや囲碁教室、清掃活動等。中学生や高校生を巻き込んだ防災学習や人権学習等。

今年度の公民館活動は、コロナ感染症の感染防止に努めながら、進めていきます。なかなか一朝一夕にはいかないかも知れませんが、地域の皆さんのご参加とご協力をよろしくお願いします。

4月は、April [エイプリル]で、原義は「開花の月」です。イギリスでも、crocus (クロッカス) や daffodil (ラップズイセン)、daisy (ヒナギク)などが咲き始めます。

4月1日は、ご存じのとおり April Fool's Day または All Fool's Day で、友人達を騙したり、いたづらをする事が許される日です。ただし、正午までです。April fool とは、からかわれた者を指します。



そんな方におすすめします!

ひがし公民館 公民館サークル

サークル名	活動日	時間	会費
ひがしコスモス (社交ダンス)	毎週月曜	19:30~21:30	1,500円/月
ルーシーダットン (体の調整法)	月曜 (月2回)	19:30~20:30	6,000円/3ヶ月
骨盤矯正ストレッチエクササイズと全身運動 (朝)	月曜 (月2~3回)	10:30~11:30	6,000円/3ヶ月
骨盤矯正ストレッチエクササイズと全身運動 (夜)	木曜 (月2~3回)	19:30~20:30	6,000円/3ヶ月
スポーツウェルネス吹矢	毎週火曜	9:30~11:30	無料
ゆる体操	第1・3水曜	10:00~11:30	無料
フラワーアレンジメント	第3火曜	19:30~21:30	3,000円/月
着付けサークル	第1・3水曜	19:30~21:30	1,000円/月
ひがしコーラス	第1・3木曜	13:30~15:00	1,500円/月
謡曲サークル	第2・4木曜	13:30~15:30	無料
大正琴 さくら会	第1・3金曜	13:30~16:00	3,000円/月
アロマセラピー	第3土曜	13:30~16:00	6,500円/年

見学・次回活動日・その他お問合せ：ひがし公民館 (☎：22-2088)

グラウンドゴルフ大会 結果発表

ひがし公民館では、3月12日(土)に田辺東部小学校にて、恒例のグラウンドゴルフ大会を開催しました。暖かな春の日差しの下、「あのあたりを狙うといいよ」「このコースは飛ばしすぎると草むらに行くよ」など、アドバイスを掛け合いながら、和やかな雰囲気での大会となりました。

参加者の皆様方におかれましては、会場設営をはじめ大会の運営にご協力をいただき、誠にありがとうございました。

大会の結果は、以下の通りです。※括弧内はスコアです。

🏆 優勝：稲垣 秀人さん (61打)

🥈 準優勝：梅本 哲男さん (63打)

🥉 第3位：御勢 英子さん (63打)



東陽中学校

田辺市立東陽中学校・学校だより

4月号 令和4年3月24日

令和3年度が修了しました

3月24日、令和3年度の修了式を無事に迎えることができました。3月7日には卒業証書授与式が行われました。様々な場面で東陽中学校のリーダーとして活躍してくれた卒業生に、幸多きことを願っています。4月から2年生は最上級生として、1年生は新入生の先輩として、新しい立場で頑張ってくれることを期待しています。



保護者の皆様、地域の皆様、本校の教育活動ご理解と多大なご協力をいただき誠にありがとうございました。来年度もどうぞよろしくお願いいたします。

第73回卒業証書授与式 答辞

卒業生代表

厳しい寒さがまだ残りつつも、陽ざしに暖かさが感じられる季節となりました。本日は僕たちのためにこのような素晴らしい卒業式を挙げていただき、ありがとうございました。今もなお、世界では新型コロナウイルスが猛威を振るい、多くの方が苦しんでおられます。そんな中、今日という日を無事に迎えられたこと、本当にうれしく思います。

入学した日からもう3年。この3年間で数えきれないほどの思い出を仲間とともに作ってきました。(中略)

3年生になり楽しみにしていた修学旅行も延期されました。でも、そのたびに校長先生は「修学旅行は絶対に行きます」と言ってくれました。この先どうなっていくかわからない状況の中、「絶対」と言ってくれる校長先生の言葉から、先生方がどれだけ僕たちのことを想ってくれているのを感じられました。もし、例年通りの修学旅行だったら、先生たちの想いに気づくことができなかつたと思います。そして、10月に行った修学旅行は、最高に楽しく、かけがえのない思い出になりました。僕たちはコロナで悔しいこともつらいこともたくさん味わい、本来ならしなくてもよい我慢もたくさんしてきました。でも、コロナのおかげで、目には見えない想いや優しさにたくさん気づくことができました。朝、学校に行けば友達に会えて、他愛もないことを話したり、みんなで授業を受けたり、クラブをしたり…。そんな日常のありがたさも身に染みて感じました。3年間ともに過ごしたこのスプラウト学年の仲間たち。僕たちは、お互いの個性を認め合い、これまで支え合って過ごしてきました。笑顔の絶えない最高の仲間と過ごせた3年間は、何にも代えられない大事な思い出です。

最後に、僕たちを支えてくださった先生方、本当に感謝しています。先生方は僕たちをより良い道に進ませようと、いつも向き合ってくださいました。3年間、本当にありがとうございました。先生方から学んだことを生かして、立派な大人になってまた会いに来ますので、それまでお体に気を付けて待っていて下さい。

そして、僕たちの一番の理解者である家族。充実した日々を送れたのも、家族の支えがあったからです。忙しいのに大会の応援や学校行事に来てくれてありがとう。お弁当を作ってくれてありがとう。おいしかったです。義務教育終了の今日まで育ててくれて本当にありがとうございました。もう子どもじゃない。けれど、まだ大人になれないでいる僕たちは、まだまだ家族の支えなしでは生きていくことができません。こんな僕たちをこれからもよろしくお願いします。

「一人で生きていくことはできない」という当たり前のことを、この3年間で僕たちに教えてくれました。僕たちはいつでもどこかで誰かに支えられてきたのだということが今ではよく分かります。

僕たちは4月から、それぞれの選んだ道を進むことになります。環境も大きく変わり、壁にぶつかることもあるかもしれません。しかし、3年間この東陽中学校で様々なことを経験し乗り越えたように、僕たちには困ったときに手を差し伸べてくれる人がたくさんいます。

3年間で出会ったすべての人々に感謝し、東陽中学校での思い出を胸に、しっかりと自分だけの花を咲かせます。皆さんの御健康と御多幸、東陽中学校の益々の御発展をお祈りし、旅立ちの言葉といたします。皆さん、本当にありがとうございました。

